

平成30年長月号

大洞院便り

平成30年9月1日 発行

秋彼岸法要のご案内

先祖・故人の供養を多くの方々と共に祈ります。次世代を担うお子様、お孫様と一緒に参加をお願いします。

昨年の秋彼岸法要には、140名以上の方が参列しました。また、近隣農家の方々から奉納いただいた新米と野菜を須弥壇に供えました。

今年も多くの皆様の参加をお待ちしています。檀家以外の方も参加頂けます。お誘いください。

秋彼岸布施・塔婆料の受付は寺務所です。申込済みの墓参用仏花は寺務所前テントでお渡しします。

9月23日(日)

午後1時30分より

受付：寺務所にて



平成29年 秋彼岸法要

ペット法要のご案内

家族の一員だったペットの安らかな眠りを、多くの方々と共に祈ります。昨年のペット法要には約40名が参列しました。

9月23日(日)午前11時より

受付：寺務所にて

世話人会開催のお知らせ

秋彼岸法要終了後に世話人会を開催し、平成29年度の運営状況ならびに会計報告などをします。檀家の皆様の傍聴を歓迎します。



平成29年 世話人会

11月2~3日 普山式の準備状況

1.普山式の配役

普山式で協力いただく僧侶の皆様に白樅師、稚児灌頂師、五侍者などの配役をお願いしています。首座は佐倉市の周徳院田旗芳祥師、弁事(小僧)は住職の長男・櫻井文徳(小3)さんが勤めます。普山行列の錦幡、高張提灯、大傘などは分担を檀家・役員などにお願いしています。



田旗 芳祥 師

2.山門高札の建立

7月8日、山門に普山式の開催を告知する高札を建立しました。

3.安下処

安下処は都合で変更となりました。普山式実行委員会の安下処検討部会が再度検討し、江戸時代からの檀家の松丸正博(屋号:白酒)宅にお願いしました。

4.回向柱

普山式に先立ち10月11日に、本堂の前に回向柱を建立します。回向柱は21cm角・高さ4.5mの木柱で、四面には大洞院と檀家の皆様の永代に渡る幸福と繁栄を願う文言が墨書きされます。秋彼岸に



山門高札の建立

秋彼岸門前バザール

9月23日、山門前駐車場において、生活工房「こだま」が、自分達で育て収穫した野菜、制作したコースター・フラワーアレンジメントなどを販売します。

大洞院近くの自閉症などの障害者福祉施設で、それぞれの個性を発揮した小物の制作、農業生産などを通して自立と社会参加を目指しています。御協力ください。

は、本堂会議室で墨書きした回向柱をご覧いただきます。

5.祝宴

住職の大和尚昇格を祝い、加担いただいた僧侶各位に感謝して、普山式に協力いただいた皆様と共に祝宴を開催します。

祝宴への参加申込に合わせて座席配置の検討を始めました。祝宴には、多くの檀家の皆様に参加いただきたいと考えています。参加いただける方は、大洞院寺務所まで申し込みください。

6.普山式特別寄進

檀信徒ならびに関係の皆様から、すでに233件、約950万円の特別寄進を頂戴し、心から感謝申し上げます。普山式特別寄進者の芳名は、本堂内東側に掲示させていただいている。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

住職のつぶやき

「無常憑み難し、知らず露命いかなる道の草にか落ちん、身已に私に非ず、命は光陰に移されて暫くも停め難し、紅顔いすくへか去りにし、尋ねんとするに証跡なしおし。熟観する所に往事の再び逢うべからざる多し、無常忽ちに到るときは国王大臣親暱従僕妻子珍宝たすべし。なたひとこうせんおもむおのしたがゆただる無し、唯独り黄泉に趣くのみなり、己に隨い行くは只こぜんあくごつどう是れ善悪業等のみなり」。(修証義第1章総序三節)

解釈すると、命の儂さは無常で露のようなものです。いつどこの道草に落ちるのか、自分の命さえ自分の通りにはならないのです。命は時の流れに流されて一時もとどまる事は無いのです。

いつまでも若い今までなく、その面影をいくら探しても手に戻ることはできません。よくよく考えてみると過ぎ去った時間は二度と戻らないのです。儂さは一瞬でやってきて、権力者でも、政治家でも、親戚友人でも、忠実な部下でも、妻や子でも、財産でも助けることはできません。ただ一人きりで黄泉の国に行くのです。自分についていくのは、ただ心で為した善と悪と行為と習慣だけなのです。

先日テレビドラマで突然死してしまった連れ合いの枕もとで「何の冗談でしょうか?」と言うセリフがありました。涙が止まらなくなりました。

「元気で頑張ろう」と言っていた人が突然行ってしまうなんて、「じゃあ行くね、バイバイ」と言ってお別れは出来ないですよね。私達の命は朝露のごとくいつ落ちるかわからないものです。目を閉じて意識が無くなり呼吸が止まり心臓が止まり、次に私達が目にするものは何でしょう。

枕経(亡くなった方の枕もとで一番初めに読むお経)で家族が手を合わせている姿でしょうか。その姿を信じ、今日もお経をあげています。



西日本豪雨災害支援コンサート

8月12日に、本堂で西日本豪雨災害支援コンサートを開催しました。当日は約120名が参加しました。

コンサートのチケット売上と、当日までに寄せられた募金合わせた354,206円を、愛媛県大洲市・肱川の異常放水災害の義援金へ全額寄付しました。



大洞院盆行事の報告

今年の盆期間は酷暑などの異常気象が続きました。

大洞院では8月4日の施食法要に始まり、8月23日の地蔵盆まで全て終了しました。

新盆供養法要 8月4日

8月4日11時より、平成30年6月中旬以前の1年間に逝去された新霊の新盆供養を近隣寺院の僧侶6名に加担いただき、厳かに執り行いました。法要は、約60名の親族縁者に参加いただきました。

施食法話 8月4日

今年の施食法要法話は、櫻井住職が永平寺で修行中に伝導部講師として指導頂いた足利市明林寺・西田正法住職にお願いしました。

法話は「生死を離れて仏と成る-苦惱から安心への道-」と題して、思い通りにならない心についてお釈迦様が修行の末に悟った真の安心について語って頂きました。



西田正法老師の法話



施食法要 文徳さんと文及さん



孟蘭盆法要津軽三味線奉納

孟蘭盆法要 8月15日

8月15日18時より、孟蘭盆法要を行いました。

自宅の棚経が受けられなかった方や墓参の方など、約20名に参加いただきました。法要後には、津軽三味線奏者の五錦雄互さんが本堂内で演奏を奉納しました。



ミニシアターはらぺこくん公演



お菓子釣りをする住職と子供達

母と子の地蔵盆 8月23日

今年も、地蔵盆に合わせて母と子のためのお楽しみ会を開催しました。

お楽しみ会には、「ミニシアターはらぺこくん」の皆様に、楽しい手遊びやお話をしていただきました。その後は住職と一緒にお菓子釣りや輪投げで、子供も大人も楽しみました。

七五三祝祷のお知らせ

三歳、五歳、七歳などのお子さまの健やかな成長を願い、多くの皆様に参加いただき、大洞院本堂で七五三祝いの祈願をします。家族そろって参加ください。参加費は無料です。

**平成30年11月11日(日)
午後2時から 七五三祝祷(本堂)**

記念品を用意しますので、寺務所にある申込書にてお申込みください。大洞院境内には、本堂、弁天堂など晴れ着での記念写真撮影に良いスポットがたくさんあります。スタッフに声をかけていただければ、シャッターを押させていただきます。



平成29年七五三祝祷

知恵袋サロンのご案内

大洞院では、長寿高齢社会における、高齢者向けの有用な知恵・知識・情報を共有し、広く身につけて活用する場として、「知恵袋サロン」を開催しています。

8月には、柏市薬剤師会の橋谷毅さんに「高齢者に減薬の勧め」についてお話を頂きました。



8月25日「高齢者に減薬の勧め」

次回 葬儀後の手続きのいろいろ

日時:10月20日(土) 14時~ 場所:本堂

講師:渡部 日出夫(司法書士)

鈴木 恵治(社会福祉士)

葬儀後に発生する様々な手続き(年金・健康保険の手続き銀行口座の整理、土地建物の相続など)について勉強しましょう。

更に、残される家族の負担を少しでも減らす為に、さまざまな契約(保険、互助会、株式口座など)を整理する方法を学びましょう。



申込は大洞院寺務所まで ☎04-7132-5868 daitou@daitoin.net

収支計算書を掲示しました

7月13日に千葉県に提出した平成29年度の大洞院の収支計算書等を寺務所玄関に掲示しました。

大洞院カレンダーのご案内

大洞院の行事を盛り込んだ月めくりカレンダー(A2サイズ)を今年も作成します。ご希望の方には12月1日以降に寺務所でお渡します。メモ欄を大きめに作成した、普段使いにぴったりのカレンダーです。

両序牌を取付ました

8月24日、書道家・西村五葉先生の揮毫した両序牌18枚を本堂へと取付ました。

両序牌は、僧侶の役割を記載した木札で、晋山式の準備として本堂内陣に掲示しました。

本堂参拝の折に、ご覧ください。



GALLERY NEWS

◆山田きんしん絵画展

8月25日(土)~9月25日(火)

我孫子市美術家協会会長の山田きんしんさんによる、心象絵画の作品展です。

【歴史】

銀座・我孫子・柏・取手市で、個展・グループ展を開催。蒼樹会(上野公募展・於東京美術館)において、金・銀・銅賞・会員優秀賞受賞。造美展大賞・特選 受賞



歳の市(バザー)の品物募集のお願い

今年も、12月23日から恒例の歳の市(バザー)を開催します。ご自宅に眠る不要となった品々を提供ください。大洞院寺務所で受け付けています。

皆様の声

Q.今年8月の棚経は、平日で仕事のためお断りしました。休日にはお願いできませんですか。

A.極力皆様の都合に合わせますので、寺務所まで希望をお教えください。6月20日には、8月棚経計画の骨格を決めますので、その前にお願いします。

Q.檀家ではありませんが、回忌法要のお願いはできますか。なお、お墓は靈園にあります。

A.ご要望にお応えしますので、寺務所まで申込んでください。お寺が遠方で縁が薄れた、お寺の体質が合わないなど、お寺替わりをされる方も見られます。ご相談ください。

Q.お墓の引っ越しを考えています。費用と手続きの概略を教えてください。

A.石材店によると「大きさによるが一般に解体・組立費40万円以上に運送費が必要」とのことです。お墓の引っ越しには墓地管理者の埋葬証明などと町村の発行する改葬許可証が必要となります。

寺務所にご相談ください。

大洞院 秋の寺コン

癒しの時間

お寺でバロック

曲目

ヴィオラ・ダ・ガンバと
チェンバロの為のソナタ第1番/J.S.バッハ

フランス組曲第2番/J.S.バッハ

調子の良い鍛冶屋/G.F.ヘンデル

膀胱結石手術図/M.マレ

ロンドンデリーの歌(アイルランド民謡)

など

ヴィオラ・ダ・ガンバ

おにざわ はるか

鬼澤 悠歌

チェンバロ

かもがわ はなこ
鴨川 華子

10月13日(土) 開場 13:30
開演 14:00

前売券2,000円(当日2,500円)

予約・問合せ

大洞院寺務所へ メールまたは電話 daitou@daitoin.net ☎04-7132-5868

歴史研究会 「縄文に学ぶ北総の魅力」

日時:平成30年9月8日(土)14時

参加費:無料

講師:西野 雅人(千葉市埋蔵文化財調査センター)

主催:花野井歴史研究会

申込:大洞院寺務所へ電話orメール

国内最大級の貝塚「加曾利貝塚」をはじめ、柏北部の遺跡群の発掘にも尽力された西野雅人先生にお越しいただき、柏を中心とした東葛地域の縄文時代の姿について語っていただきます。



【著作】加曾利貝塚総括報告書(出版:千葉市教育委員会)

曹洞宗 花井山 大洞院

〒277-0812 千葉県柏市花野井1757

TEL 04-7132-5868 FAX 04-7134-2131

URL <http://www.daitoin.net/>

Email daitou@daitoin.net